

建設事業評価の結果について

平成15年10月3日
大 阪 府

建設事業評価について、平成15年9月8日に大阪府建設事業評価委員会から知事に意見具申があった。本府としては、総合的に判断した結果、委員会の意見を尊重し、下記のとおり対応方針を決定した。

記

1 事前評価について

- (1) 街路事業の「大阪河内長野線」については、『事業実施』とする。

なお、沿道における無秩序な開発を抑制し、良好なまちづくりを誘導する観点から、本路線の供用開始までに、地元市と協力して、権利者等の合意形成及び地元市による地区計画などの規制誘導方策の導入に努める。

- (2) 「大阪府警察寝屋川待機宿舎整備等事業」については、意見具申に示された条件により『事業実施』とする。

事業実施にあたっては、入居促進のため、新たな世帯構成時の入居働きかけなど、高い入居率維持の仕組みを作るとともに、機能向上のため、初動体制に不可欠な通信設備等の配備、災害等緊急時における部隊編成などの入居者の役割に関する対応マニュアルの作成を行う。

以上の点について、事業完了までに改めて建設事業評価委員会に報告する。

さらに、PFI手法による建設を検討するなかで、民間事業者からの幅広い提案を受け、より財政負担の軽減効果が得られるよう事業を進めていくこととする。

2 再評価について

街路事業の「富田目垣線、富田奈佐原線」「道祖本摂津北線」、連続立体交差事業の「南海本線（泉大津市）」、砂防事業の「山辺川」「寺川」「千塚川」、海岸（高潮）事業の「堺泉北港海岸堺地区」については、『事業継続』とする。

なお、「富田目垣線、富田奈佐原線」の審議過程で意見のあった、取得済み公共事業用地の有効活用方策については、関係法令による制約や工事の着手時期を勘案のうえ、歩行者の安全確保や地域の環境改善などの観点から、地域住民の意見も踏まえ、暫定利用方策の検討を行う。

また、「堺泉北港海岸堺地区」においては、引き続き地元市と協議し、海岸・公園・旧堺燈台の一体利用を図るため、公園から旧燈台へのアクセス路の整備等、来訪者の利便性確保に努める。

3 再々評価について

街路事業の「豊中岸部線、千里中央線」「千里丘寝屋川線」「枚方藤阪線」「茨木寝屋川線」「南花田鳳西町線」、連続立体交差事業の「南海本線（泉佐野市）」については、『事業継続』とする。

建設事業評価結果一覧表（15件）

（別表）

【事前評価】

事業名	所在地	事業概要	大阪府の 対応方針
街路			
大坂河内長野線	松原市	延長 0.5km、幅員 35m（4車線）	事業実施
待機宿舎			
大阪府警察寝屋川待機宿舎建替整備等事業	寝屋川市	戸数 世帯用：615戸、単身寮：130室	条件付き 事業実施

【再評価】

事業名	所在地	事業概要	採択 年度	進捗率 H15.3 用地・工事	大阪府の 対応方針
街路					
富田目垣線、 富田奈佐原線	高槻市 茨木市	延長 0.8km、幅員 22m	H6	80%・0%	事業継続
道祖本摂津北線	茨木市	延長 0.4km、 幅員 22～48m	H6	95%・15%	事業継続
連続立体交差					
南海本線 （泉大津市）	泉大津市	延長 2.4km、 踏切除却数 8箇所	H6	96%・25%	事業継続
砂防					
山辺川	能勢町	砂防堰堤 1基	H6	100%・50%	事業継続
寺川	大東市	溪流保全工延長 354m	H6	100%・75%	事業継続
千塚川	八尾市	砂防堰堤 1基	H6	100%・0%	事業継続
海岸（高潮）					
堺泉北港海岸 堺地区	堺市	延長 3,165m	H6	・52%	事業継続

【再々評価】

事業名	所在地	事業概要	採択 年度	進捗率 H15.3 用地・工事	大阪府の 対応方針
街路					
豊中岸部線、 千里中央線	吹田市	延長 0.9km、幅員 22m	H元	82%・49%	事業継続
千里丘寝屋川線	寝屋川市	延長 1.2km、 幅員 32～46.5m	H元	99%・65%	事業継続
枚方藤阪線	枚方市	延長 1.4km、幅員 16m	S63	91%・92%	事業継続
茨木寝屋川線	茨木市	延長 0.7km、 幅員 20～44.5m	H元	99%・86%	事業継続
南花田鳳西町線	堺市	延長 0.4km、幅員 22m	H元	91%・20%	事業継続
連続立体交差					
南海本線 （泉佐野市）	泉佐野市	延長 2.8km、 踏切除却数 9箇所	S62	100%・63%	事業継続